



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて、体が、指先が冷たくなっていくのを感じました。とても衝撃的で、信じられない程でした。

以前、総合の学習で原爆ドームのことを調べた時、「原爆は恐ろしい」ということを思いました。しかし、今回聞いた話は、

それとは比べ物にならない恐ろけでした。やはり、インターネットと実体験を聞くのは違い、原爆の恐怖におののきました。

「2万人の人が一瞬のうちに亡くなった。」 私は最初、この

数字が信じられませんでした。(おそろく) 何も伝えることができません、

また、もと生きられたはずの人まで、60kgの中の、たった

1kgのウランで命を奪われたからです。

きっと、本人も何がおきたのか知らぬままに。

私は、戦争の何十年も後に生まれて、平和ボケしてしまつた年代

です。だからこそ、戦争の恐ろしさを、これからもっと、戦争を

知らない人が出てくるから、伝えなくてはいけないな、と思い

ます。「日本は世界でゆいいつの被爆国」という事実を。

そして、戦争を体験された方々の話を。

社会の授業で戦争について習う時は、原爆先生の話を

思い出して聞こうと思います。さらに、今日の特別授業の

内容を大人になっても脳の片すみに残しておきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

ぼくは原爆先生の特別授業を聞いて原爆先生は、まそろしい物だということがよくわかりました。理由は、原子爆弾には、爆発したら太陽の表面と同程度の以上の温度の7000℃の熱を出すし、さらにそれが160kgのウランの一部の1kgがねんしょうしただけで約14万人の人が死んでしまったんですよ。さらに原爆の衝撃波は音速2倍も速く、毎秒440mの速さだということもびっくりしました。ぼく最初7000℃や毎秒440mを聞いてもあまりすごいとは思っていませんでしたが、原爆先生の言葉を聞いて原爆はすごい力を持った兵器でこれだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、  
原爆は、とてもおそろしいことだと  
強く感じました。原爆をうけると、体  
は引くとして、体もぼろぼろになったという  
ことを聞いて、なかなかもうどうもきま  
せませんでした。3000°のあつさは、とんでも  
なくあついと、思いました。それで、原爆を  
うけた人は、人間とにつかない、むざむざな姿  
になってしまふこともなっとくしました。  
先生のお母さんは「おとこにかんば  
った」と思いました。軍のめいれい  
といはいえ、死体を~~も~~てやっていたり  
とてまたいへんなことを、ちか  
にげないでやり、原爆の被害者に  
手をさしのべたいたかりです。  
いままで、原爆のことはなれど  
わからなかったけれどこの授業をうけて  
原爆のおそろしさなどをたっふり  
しれて、たかたかです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

私は、原爆先生に原爆のことも教えてもらって、とても悲しい気持ちになりました。理由は、た、た、た、たの原子爆弾で多くの人々が命を落としてしまったからです。広島市の人口が35万人で、その中の14万人が亡くなってしまったそうです。死亡率40%で、5人に2人が亡くなったそうです。やけてしまった皮膚が、おちり落ちる、という言葉も聞いて、とてもこわくなりました。自分がもしそこにいたら、なんの感情もたせなくなってしまうと思います。声をかけることもできないと思います。

原爆の原料となったウランは1kg入っていました。ゴルフボール程度の大きさで、あれほどの死者や負傷者をだしてしまっただけです。「原爆」というものが、いかにおそろしく、不幸をもたらすものなのかがわかりました。

原爆先生のお父さんの軍隊が、17.8歳の少女を助けたと聞き、すばいと思いました。ただでさえ、い体を運び、苦しく、つかれているのに、目の前の少女を助けるというのは、容易にできることではないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の授業をきいて  
はじめてしたことやおどろい  
たことがたくさんありました。  
今回の授業で一番びっくりしたの  
は、一しゅんでいえのがあちやかへ  
などがしうげき波などでとはま  
たいしほねごみたけになっ  
たり、広島市の人口は35万人で、そのう  
ちおこなつた人は14万人、そのこなつた  
14万人中、2万人は一しゅんでこなつ  
てしまったというのがしうでびっくり  
しました。原爆先生の  
授業をうけて、しうてもおかの  
やすいせつめい、写真、図、絵な  
どをつかいてくれ、しうても  
おかりやすかつたです。せん争に  
ついて1日時間30分もおし  
えてくれ、本当にありが  
うございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して



表

10 / 22

私は今日授業を受けて改めて原爆(戦争)はひどいものでたくさんの人に苦しみ、悲しみをあたえるものだと思いました。

とくに助けを求めらるおそろしい人のすがたを聞くとなみだがが落ちました。コンクリートへとけた人、死体の山すみの写真がたくさんのもっている本をもっていておそろしさはわかっていただけのいなみだがが出ました。今は6年生だけど中学になったら友達どじっさいにドームや展示されてある所に行きたいと思います。そして、ジブリの「ほたるのはか」というのがあっても回は見たことがあるのにあれよりももっともとおそろしい事を知りました。

私はやっぱり戦争はやってはいけないし、こうしておそろしいことがあったときのことを後世に伝えることならできるとで知らない人にも知ってほしいと思います。

原爆先生のお父さんが言った、「キレイすぎる」という言葉が残っています。あのさい下んでも痛くてあついのにもっとふさがとけたりするというのは考えただけでもむねが痛みます。

この授業をしてもらってとてもいいけいけんをしたと思います。ありがとうございました。♡





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

10/22(木)

私は原爆先生の話聞いて、5人に2人が原子爆  
だんの影響で、世くなっている。その死亡率が40%  
で、約半分の確率で世くなっているのだと分かり  
ました。また、70年たった今でも広島長崎の爆  
だんで原爆病という病気に悩まされている  
人がたくさんいることが分かりました。

候補になった都市に京都があり一番強くおされ  
たのですが人間にとって重要な物がたくさん  
あるので空しゅうで燃え尽きたらいけ  
ないので空しゅうをしてはいけなく、また  
候補になった所も口を刺された。

広島に投下された原爆『リトルボーイ』は  
実際はパラシュートにぶらさがって投下さ  
れたのではなく『ラジオゾンデ』をぶらさげ  
広島におとされたことが分かりました。

また『キノラギス』は千ベツト大佐のお母  
さんの名前だということになりました。

原爆はひさんで二度とやってはいけ  
ないと思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の授業を受けてしゅげきを  
 うけました。また原爆をもと知り、恐ろさを再確認  
 した授業でもありました。とくに印象が残ったのは、  
 原爆の表面が7000℃で、太陽の表面温度が6000℃と、  
 原爆が太陽より表面温度が高い点です。あと、ウランが  
 数十kgあるのに、1kgしか爆発していないのにもおどろ  
 きました。授業中、話をしている時、光景が思いかびました。  
 そして、もう二度と原爆を使っちゃいけない  
 と思いました。原爆先生のお父さんは、きつと現場を見たと  
 二度と原爆を使っちゃいけないと思、ていると思います。  
 あと、原爆投下の条件が三つもあって、  
 そんなに細かくきめるんだとびっくりしました。  
 こんないかの原爆が、各国が持っていて、そして  
 撃てるというのが恐ろしいと思いました。  
 戦争にな、たとき、各国がう、たら、と思うと恐ろしい  
 です。原爆はもう使、ちゃいけないと思います。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、今回特別授業を受講して、原爆のおそろしさを肌で感じました。それと同時に原爆に対し怒りの感情をおぼえました。

京都をねらうことをやめたのだから、身勝手な理由に感じます。

人々の苦しむ声姿、考えただけでも、言葉には言い表せないような感覚におそわれました。

かれきしか残らない程のすさまじい爆発で、いろいろなものが無くなるというのは、とても悲しいことだと思います。

私は、5人に2人が亡くなる、と聞いて、とても悲しくなりました。

私はハットクのメダカが死んでしまっただけで、とても悲しかったのに、それが友達や家族だったらと思うとこわくて、たまりません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆の話しを昔おばあちゃんに聞かいて当時はあまり理解できなかったけど今になるとよく理解できました。私は今戦争などは、しないのであまり想像できないけど映像やお話を聞いてびっくりしました。昔の人は、かわいそうだと思いました。

私が話を聞いてやけどを体全体におうてしまった人などがとてもかわいそうだと思いました。

正直言ってその話はとてもわからなかったけどもう私たちの代にはそんな光景を見たくないのて戦争の体験を話してくれる人はとても大切な人だと思います。

それに戦争や原爆などをおとしたりすれば友達や家族などにも会えなくなってしまうので決して戦争してほしくありません

それにもう二度と戦争はしてはいけないとこの授業で学びました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は原爆先生の特別授業を受講して、  
考え思ったことが二つあります。

一つ目は被爆者の人々です。どんな悲惨な姿が  
僕には想像も出来ません。いや、それどころ  
か想像もしたくありません。

何よりかわいそうだったのは、被爆者の人々の  
多くが、苦しみながら亡くなったことです。

指さきから皮ふがはがれおちていたという  
話を聞いたとき、痛い、物理的に痛さを感じない  
はずの心が鎖でしめつけられるような気が  
しました。

二つ目は、放射線のおそろしさです。

総合の時間、僕は放射線について言及  
しました。そのせいか、鳥肌が立つほど  
ゾクとしました。こんなおそろしいことは  
二度あってはいけない、こんなおそろし  
い放射性物質は国にあってはいけな  
いと僕は思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆を孝父えてくださった池田先生、今回は本当にありがとうございました。

原爆と核兵器は二度と使用してはならないものだと改めて感じました。

言及してくださったことはどれも現実では考えられませんでしたが、何れにせよ、人間が炭になってしまうことです。ほくは人間が炭になるところはもちろん見ていなくて、そういうことも聞かないで想像すらませんでした。

先生が話してくれた中で最も印象に残った

のは原爆の温度です。太陽より熱い温度だったのでそれが広島に近かったと考えるのでくり返りそうになりそうでした。しかもそれが本来の $\frac{1}{60}$ になると全部使ったら日本がこおれるのではないかと思っておどろくばかりでした。

おそらく多数の死者や被害者を出した原爆は日本だけが落とされたのでしっかり話を後世に伝えていき、核兵器を使わせないのがほくの世代の使命だと思います。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾はもう二度と使ってはならない。そう改めて強く思うことのできた90分間でした。

学校の教科書に、「平和のとりでを築く」という広島  
の原爆についての文章が載っています。しかし、その  
中には、今回の授業のような、ふるえあがるような  
恐ろしさはありませんでした。そのため、今回の授  
業で、「原爆の『本当の』恐ろしさ」を少し理解で  
きたような気がしました。

僕は今回の授業で、原子爆弾の温度そして現在の  
核兵器について知り、とてもおどろきました。まず原子爆  
弾の温度について、太陽よりも表面温度が高く、中心は  
100万度であるという事実に特におどろきました。また、核  
兵器は、広島  
の原爆よりも力が強いと知り、とてもお  
どろきました。

核兵器というものは、それはどい力のな<sup>い</sup>ものだと思っ  
ていたが、原子爆弾以上の力があると分かったので、核兵  
器のな<sup>い</sup>世界を目指した<sup>い</sup>と思<sup>い</sup>は、そのためにも、もっと  
原子爆弾について調べようと思<sup>い</sup>ます。

今回は、た<sup>い</sup>さんのことを教えて頂きありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

10/22(木)

今日、原爆先生の話を聞いて、原爆の本当のゴワさを知りました。私は、テレビなどで原爆を知りました。しかし、私が原爆を知っているつもりでも、実際の事とはかなり違うと思います。原爆の時、私は生まれていなかたけど、今日話を聞くと実際にその場にいたかのように思えました。映像で見た、原爆ドームの人形を見て、あれだけでも身ふるいしてしまうのに、実際は、こんなきれいなじゃないとポツリと言ってしまうほどだったのだなと心から思います。池田真徳さんの話し声が変わった時、本気で私たちに原爆を教えてくれる感じがしました。なので、私も真剣にそして集中して聞きました。今日学んだのは、アメリカは広島をいろいろな条件で決めていたことが分かりました。そして、想像を絶する原爆の強さ。きっと、今広島に60kgのウランの原爆を落したら日本全体破滅すると思います。これからも若い私たちの世代は戦争のことを学び平和をつらぬいていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは今日の原爆先生の特別授業の  
授業を受けて色々な事を学び知りました。  
広島に原爆が落ちてそれがどれだけの  
の物かは、知り、こいたけれど  
今日の、特別授業の先生の話聞いて  
自分が知らなかった事や、自分が考 えていた  
予想よりも、広島に原爆は悲しい事が  
わかりました。今日は、三小に来て  
原爆先生の特別授業の授業をして  
いただき、ありがとうございました。  
また、ぼくも 時間が空いた時に  
インターネットで原爆のことについて  
調べたいと思います  
その時に原爆の先生の  
ことも調べて色々なことを  
調べたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

ぼくは原爆先生の特別授業を受けて  
原爆はとてもおそろしく日本は絶対に使  
ってはいけないかゝる兵器だと思いまし  
た。

原爆は太陽の表面温度より1000度も熱  
くその熱さで人間の水分はすぐにい  
う発してしまいほぼすべての建物を破  
かいしてしまうような強い力をもっ  
て外にいる人はすぐに死んでしまい  
家の中にいた人もそのすぐ後いっしゆん  
も死んでしまうこと聞かされとておそ  
ろしく思いました。

ぼくは原爆先生の授業を受けて原  
爆は日本にしか落とされていなし  
ので日本が世界に原爆のおそろし  
さを伝えそして日本は原爆を使って  
はいけないと思いました。





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

70 / 22 (木)

私は、特別授業を受講して、広島にいた人々、みんなが苦しんだのだと思いました。傷を負い、苦しんでいる人のことを想像したら、熱さには、たえきれないし、<sup>川の</sup>水にも頼れず、皮ふがはがれるなんて、私だったらがまんできなないと思いました。負傷した人だけでなく、生き残っても、家族が亡くなったかも確認できなかった人、目の前に、苦しんでいる人がいても、なす術がなく、心に深い傷を負った人、どんな立場にいても苦しんだんだと、よく分かりました。

また、原子爆弾が投下される前、人々が平気に暮らしていたことを想像したら、これから先のことを、私が教えることができれば、どんなに良いかーと思いました。また、現在の、治り方の技術を、その時使えたら、少しでも多く、人を救えたのではないかと、どうしようもできなかったことに、心が痛みました。

自分に何ができるか考えて、まず、風化させないため、つらい事実を知り、後世に広めていかねければならないと思いました。原爆資料館の人形は、まだきれすぎるときいて、より深くそう思いました。それから、世界で、原爆の約 1000 倍の力をもち、核兵器を所持している国があるということは、うけとめられませんでした。原爆を体験した方は、少なくなっていると思います。だから、私たちが



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10 / 22

私は、原爆についての本やテレビなどは見たことはありますが、実際に体験した人のビデオなどは、見るのが初めてで、とてもおどろいたことがたくさんありました。私はよく、原爆についての本を読みのですが、実際に話を聞いてみると、知らないことばかりでした。身近に、原爆のことをよく知る人がいないので、あのよう、話を聞くことができ、とても貴重だったと思います。話を聞いた直後は本当にあんなことがあったのかと、信じられない気持ちになりました。今まであまり知らなかったことを90分たった30分知る事ができ、本当に勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

私は原爆先生の授業を受けて、  
原爆の悲惨さがとてもよく伝わりました。  
特に、トラックの荷台にのせようと  
原爆にあたり、人達の手をつかみ、  
引、ぼろ場面がしょうげき的でした。  
手を引、ぼろうとすると手の皮や肉が  
はがれてしまい、なかなか助けてあげ  
られない。というのが、くやし、悲しみが  
伝わってきました。私は、戦争や原爆を  
体験したことはないけれど、この授業で  
改めて、原爆のことをよく知りました。  
また、最初、京都に原子爆弾を  
落とそうとしたことや、今の技術だと  
これよりもさらに、大きな爆弾が作  
れてしまうこと、衝撃波が2回起こり  
1回目の衝撃波がほね返し、  
2回も起こったなど様々なことを  
はじめて知りました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

私は、原爆先生の授業を受講して、原爆は、言葉に表せ  
ないほどたくさんの方が苦しめ、死んでしまつたことが  
分かりました。

この授業を受ける前までは、原子爆弾でたくさんの方が被害  
にあつて苦しんでたんだらうという程度しか知りませ  
んでした。この授業を受けておかげで、悲しい気持ち  
になつたものがいくつもありました。例えば、

原爆をおくす場所を決めるのには、条件があつた  
ということ。リトルボーイの中心温度は太陽よりあつた  
100万℃だということ。音速よりも衝撃波の速さの方  
が速いこと。リトルボーイの材料のウランは1kgで  
大抵の被害を出せること。人がコンクリートの壁に  
やけつたり、15センチに1つ目撃つて死んでし  
ましたことです。

お父様も17歳という若さで、軍人になり、つらい  
思いをしてました。たくさんの方をすくつたことに感心  
しました。

今後、原爆のことについて調べることがあつたら、もっとくわ



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが原爆先生の特別授業を受講して  
 思ったことは原爆は本当におそろしいもの  
 ということ。でも原爆はおそろしいだけ  
 ということでは分かっていて、それだけ  
 一人の話を聞いて新しくよりいっそう、深くおそろ  
 しいと感じました。

ぼくは人間の体のなかの核がいろいろなしてな  
 るたて炭化してしまっているから、放射能はど  
 こどこになんか出てくるかもしれないというこ  
 とは現実ではないかもしれないけれど

本当に怖いなって思ってしまった  
 原爆はおそろしいと感じました。

ぼくは資料館の写真を見て、それだけ  
 怖くおそろしいと思った。体験者は  
 こんなにキレイじゃないと聞いて  
 いたのに、原爆のひびきがかかると  
 しみまわった。

世界は怖かくなっている国がある。世界  
 が怖かくなっている。怖いと思った。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この原爆についての授業を受けて、その悲惨さを改めて感じました。今まで知らなかったこと、また、今まで知っていたことよりも深い原爆についてのことを学ぶことができました。特に印象に残っているのは、原爆の威力、そしてそれによって傷を負った人、さらに原爆先生である池田さんの父である義三さんの話です。今回、ビデオや写真を見させていただいたことで、原爆の威力ははかりしれないものだと感じました。太陽よりも熱く、人を一瞬のうちに消してしまうと聞いたときはゾッとしてしまいました。また、それによって傷を負った人の苦しみ、姿についてを聞いたり、写真を見たりしたとき、恐怖のあまり、顔をかくしてしまいそうでした。

そのような話を聞いた後、原爆を実際に経験した池田義三さんのビデオを見たとき、涙がこぼれそうになりました。義三さんが見た住居らしい光景が目につかぶようでした。義三さんが原爆ドームの近くの資料館へ行ったとき、被爆者の模型を見て、「美しすぎる...」とおっしゃったと聞いて、今まで自分が想像していた原爆の被害とは、全くのうそだったのだと思わが思ってしまった。

私は、原爆についての話を聞いて、この悲惨さを後世に伝えていくことは私たちに課せられた使命であると感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/22(木)

今日、池田先生が来てくれて、思ったことが4つあります。

1つ目は、実際に池田先生のお父さんが体験を語ったことです。

自分なら、怖くて、皆に堂々と語れません。

語ったことは、勇気があると思います。

2つ目は、事実を次の世代に伝えたことです。

体験者が息子へ、息子が次世代へ。

というのは、すごく大事で、戦争を、もう二度と、してはいけない。

ということは、大切と思いました。

3つ目は、うたえについてです。

池田先生が僕らに伝えたことで、戦争が起きないと思いました。

4つ目は、事実についてです。

僕は、今回の話を聞いて、僕はそんなことしたくないと思いました。

今回、先生がきて、もう戦争はないと思いました。

来て下さりありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/22

原爆先生の話を聞いて、原爆は戦争と同じ  
ようにあってはならないものだと改めて実  
感しました。私は今年の夏休みに実際に広島  
県にいき、原爆ドームや資料館を見てまし  
た。それだけでもじゅうぶん怖くておそろしい  
ものなのに、「きれいすぎる」と今回の授業  
のときにいわれ「やはり本物はちがうんだ」と  
思いました。

私は、原爆を体験したことはいけれど、話を聞  
いているうちにまるでその場にいるのかのよう  
に感じました。

資料館にいと、たくさんの外国人がいて  
びっくりしました。

これから私たちが原爆、そして戦争  
のおそろしさを伝えていかなくてはと思  
いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

今日、原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、「戦争は二度としてはいけない」ということと、戦争の悲惨さは、私たちが思っている以上に、大変なことだということだと思います。

戦争の悲惨さについて、一番心に残ったことは、実際に体験したという、原爆先生のお父さんの話にあたり、九日間の出来事です。一瞬間で命をうばわれた人々を運ぶ作業道に、ぬころがり、助けを求めると、そんな光景がうかんできて、痛々しく思いました。

また、今までは原爆の温度など、くわしくは知らなかったけれども、今日の授業で、初めて知り、おどろきました。「太陽が6000℃なのに、その半分の、3000℃もの熱を体で、あひ、すべての体内の水分がなくなり、炭になる、など、本当に信じられません。

まだ今日の授業でも、一部のみななので、戦後70年という節目でもあるので、これをきっかけに原爆のことをもっと知って、いきたいと思いました。今日は、1時間30分も、私たちに、語ってください、て、どうも、ありがとございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して改めて  
原爆のひんがしをおぼえたいと思いました。

夏休みに終戦記念日のドキュメントを見ましたの  
でドキュメントはまさに話の中に出てきた  
原爆が落ちた橋の話でした。

(Gを使ったドキュメントには小さい子どもが  
死んでいたリガラスのはてんがいつはなくなった  
人たちがいました。

このドキュメントを見たときすぐ心の中での  
りました。

原爆先生の言葉を聞いていてまさにドキュメン  
トのとおりだと思いました。話の中にもその  
橋の名前が出てきました。先生のお父さん義三さん  
の五分間の話のビデオを見てその悲しさが  
わかってきました。

その悲しき心の中にホッカリ穴があいたような気持ち  
になりました。

それくらい原爆はさんかくでひんがしで多くの人の命  
をうばったかと思っても悲しくなりま。長くの間この思いは



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を聞いて  
思ったこと・感じたことが2つあります。  
1つ目はテレビや原爆ドームに行き、  
戦争のことは見たりしたことあ、たけど  
実現に、原爆先生のお父さんが体験し  
たこと聞いて、ますます今、日本  
は平和とこのことを感じました。今、日本は  
平和なので私は戦争のことを想像する  
ことはできなかつたけど、原爆先生のおかげで  
想像することができ戦争の大変さをすごく深く  
知ることができました。

2つ目は私のひいおじいちゃんも戦争に行、た  
というのを知って命の大切をとても知るこ  
ができました。

今回の授業をふまえて、これから  
このまま平和がずっと続くように願って  
自分自信でも戦争を起さないうようにしたい  
です。今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、最初はとて  
むずかしい、話で分かりにくいのかなと思ってい  
た。とて分かりやすく話をしてくれていたの  
で分かりやすかったです。話を聞いて分  
かったことが2つあります。1つ目は、ど  
れだけ原爆がおそろしいのかが分  
かりました。ゴルフボール1個分のうら  
にで何万人もの人がなくなり、とて  
もおそろしい物だ、とあらためて  
分かりました。2つ目は、原爆資料館  
の中には、全て正しくないというこ  
とが分かりました。体の皮がは  
かれた人の毛、いも、とて、とてい  
い、ということも分かり、1つ目  
でもいったように、原爆がおそろ  
しいのかが分かりました。

ぼくは原爆先生の話を聞いて、ど  
れだけ原爆がおそろしいのかが分  
かり、ちょっとだけインターネット  
や本などを見てみて、原爆  
について知りたかったです。  
本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、「原爆先生」の特別授業を受講して、一番しょうげき的だったのが、原子爆弾投下都市の条件の三番目の破壊力を分かりやすくするために空襲がなかった都市を選んだというところでは。

私は、このところは読んで、アメリカは日本を実験たいにするために原爆を落としたのかと思っただけです。

もし、私の想像通りだったのなら、そんな軽い気持ちで十四万人の人口を殺したのかと、とても悲しいです。

私は「原爆先生」で体験した特別な経験を大人になっても忘れずに、し、かりと心にととめて、次の世代に伝えていこうと思いました。

2時間も色々なことを教えていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

10/22 (木)

私はこの勉強して思ったことは原爆はすごくこわい  
と言うことです。私は、池田さんの話を聞いて一番こわか  
たところは人が原爆を受けて、手や足などのひふが  
焼けおちてしまったというところ。多くの人がそういう  
ふうに死んでしまったのですごくかわいそうだと思います。  
あと、爆心直火で3~4000℃になったということですが  
私には想像も出来ないくらいの熱さの中で、人が黒い  
かけのしみになってしまうのはとても悲しくおそろしいと思  
いました。

広島市の人口の40%が死んでしまった。たまたまた人も  
被爆して戦争が終わったあとも病気でずっと苦しん  
でいた人もたくさんいたことを知りました。

私はこの授業を受けて原爆のおそろしさが分か  
りました。もう二度とおこらないように、しないといけな  
いと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

ほくは原火暴先生の話を聞いて、ほくは石皮かい力を改めて知りました。原火暴先生の話を聞いていりる中で太陽よりあつい7000℃のものが広島空からふって来たというのを聞いたとき、まったく想像が付きませんでした。7000℃などは日常生活に出てこないので、それが広島町にふりそそいで、しゅんで人々や建物をこわして、地ぶくを作、てしま、たからで、また原火暴の中に入、ていたウラニウムが1kgでボール1個分であ、の石皮かい力があるとは本当におどろきました。また今各国がこれの100倍のものをも、ていりることをしり、こわさ、とこれがもし、つ、てきたらどうな、てしまうのか、広島よりひどいことがお、きてしまうと思、います。また広島原火暴で広島の人、の5人に2人が死、せしていりるのを聞き、本当、にすごい石皮かい力だ、たんだと思、います。今日の話、を聞いて、原火暴はせ、たい、にもうおき、てはけな、いと思、い、これからはも、と原火暴のこ、とを必要、があると思、いました。今度、広島に行、てみ、たい、です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

ぼくは、原爆先生の話をきいて  
とても、かなしく、バにものこりました。

ぼくは、昭和や戦争のことについて  
興味があるのですが、今日初めて知った  
ことが、いっぱいあります。

まず、原子爆弾投下都市に条件  
があったとは知りませんでした。

もう一つは、リトルボーイの重さと直径  
が、約4t、直径3.12mとしても  
重たくて、びっくりしました。

あと、爆発したときの核の熱が100万℃、  
表面が7000℃ともものすごい熱さ  
だなーと思いました。

それに、太陽のひょうめんが6000℃  
と、あの太陽より熱くてびっくりしました。  
これを、学んでとても役にたつし  
思います。

今日、学んだことは、いししょうわすれません。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、原爆の悲惨さを改めて実感しました。原爆については、テレビや本などで見聞きしたことはありましたが、今回のように詳しく体験談等を聞いたことはなかったため、貴重な経験ができました。特別授業の中で私が一番感じたのはおどろきでした。たった1発の原爆でここまで人がせくなり、町役場までそのまましゅんて消えてしまうなんてことかあるのだということや、たくさんの方が苦しんでいたこと、今も苦しんでいるということを知り、これだけ原爆がひどいものなのかよく分かりました。また、原爆資料館の人形はただでさえ、私たちでは目をそらしたくなるのに、それでも「きれすぎる」と思うほど現実では、ひどかったのだと思います。今日原爆についての糸田かい数値やその他の色々なことを聞いて、原爆のことを忘れてはいけないという思いが強くなりました。これから、今日のことを忘れないようにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、原爆先生の授業を受けて、広島に原子爆弾をおとされて、多くの命がなくなることとして、今では想うことができないうくらいだ、たのだからなと思いました。

私は、話しを聞いてはじめてしたことや、い、ぼ(い)りました。まず、なぜ広島県が原子爆弾投下都市になったのか、それには、3つの条件があって、広島にきました。はじめてしりました。

次に原子爆弾がおとされて、その爆弾のひょう面温度が太陽よりもあつかったなんてびっくりしたし、はじめてしりました。

最後に、池田義三さんが動画で話してりて、と中でまじなみだをみせてりて、私は、それくらい原爆がこくてうらいものだったんだなと思いました。

私はこれから、原爆は日本だけしかおとされていらないと、きいて、この原爆のつらさを世界中の人たちにしてもらいたいなと思いました。

そして、これからも、原爆が広島におとされたことを、すくなくとも次の世代につたえてりて、わすれはいいけないなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

10/22(木)

ほくは原爆先生の特別授業を受講して  
て原爆は大変だということを知り  
分かりました。

落とされた原爆の名前は「リトルボーイ」とかいて  
いたけど言い変えると小さい男の子になって

小さい男の子がたくさんの人を苦しめたと思いと  
ほくはビクビクしてしまいました。

ほくはなせ戦争など人間かしてしまつたの  
かかよく分かりません。戦争は亡くなる  
人がたくさんいる。たくさんの方が苦しむ。

ほくは戦争はやめてほしいということ  
がこの特別授業で改めて分かりました。

資料を見て広島県産業英励館はあ  
んなに綺麗。はな建物なのにたった

一個の原爆で変わりはた姿を  
みて原爆は恐ろしいと思いました。

今は戦争がなくなったのでこれから  
平和な日本でありつづけることを祈ります。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生のお話を聞いて原爆は、とてもむじたらしい  
ものであり、後世に恐しさを伝えてくれる、とても貴重な  
世界遺産だと、改めて思いました。

熱い熱線や、まぶしい光、とけてしまうほどの熱さを、  
先生のお話を聞いて、想像しました。ものすごい熱さの中、  
手も足も顔もぼろぼろに焼けるに「助けて」と悲鳴を  
あげている人々を目の当たりにした、先生のお父さんも、兵隊  
さん達も、とても苦しかったと思います。もちろん被害にあった人々も、  
どれだけ熱くて、どれだけ痛くて苦しかったのかは、原爆を実際に見た  
事はない私でも、先生が語ってくださっただけで、胸が痛みました。

先生がお話をしてくださった中で私が最も、強い激を受けたのは、  
広島に投下された原爆の熱さです。球の中心は100万℃と言わ  
れたので、びっくりしました。<sup>直径</sup>200mもの、大きな爆弾が熱い熱線  
を出して、しかも、中心、100万℃、外側、7000℃で地上からわずか  
600m (スカイツリー第二展望台くらい)しかはなれていない所から  
落下してきたら、たまったもんじゃないと私は思いました。

太陽の温度は約6000℃なので、爆弾は、それより1000℃をも  
上回る熱さだからです。(地上の熱さも、3000℃)

手をつないだ親子がバーションのうちに消えてなくなったという話も、

人が座っていたと思われる、コンクリートの段にこびりついている

人の形をかたどった黒いかけ（すみのかたまりなど）の写真は、核兵器

という物は、とても恐い、使ってはならない、器具 なのだ」と

語りかけてくるようでした。戦争とはやはり、あってはいけないものだ」と

私は、強く思いました。もう、原爆が落とされるのは、これからは、あって

はならないことなので、平和を築くことができればよいなと思います。

貴重なお話が聞けて良かったです。勉強になりました。

どうもありがとうございました。

6年2組 知念愛乃  
29番



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼしは原爆先生の授業を聞いて原爆のひどさをしました。

広島に47もの原爆がおとされるなんて広島の人たちがかわいそうだと思いました。

ぼしは被爆者数24万と死者14万と死亡率40%と聞いて戦争はやってはならない あってはならない物だと思いました。

ぼしは今原爆病の人がすくなくにすくなくになれようになつてほしいと今すくなくにでも原爆病を治す薬を作してほしいです。

これからは世界の人や病気で苦しんでいる人たちのためにぼし金活動をしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は今日の話聞いて一番強く感じたのは、戦争は二度としてはいけない平和が一番ということです。

中でも一番印象に残っているのは、戦争で亡くなった人です。

被爆者<sup>男女</sup>数が24万人。

死者が14万人。死亡率が40%。

つまり、5人に2人亡くなっている。ということです。

そこまでなら殺し合いなんてなくていい。

人はおかしい生き物だと思いました。

そのために、僕は将来戦争をこめる仕事につきたいです。

だから日本はもっと世界と友好を深めるべきだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

マリアナ諸島のテニアン島から、  
約4世もの原子爆弾をつんだエノラ・ゲイ  
の名前が千ベツ大佐の母の名前から、  
またことを知って少しせつなくなりました。

私がとても勉強になったことは、  
リトルボーイに付いていたのは、  
パラシュートじゃなく、ラミオソボンブ  
が付いてたという誤ちがあったと  
いうこと。

リトルボーイが爆心地から、  
4kmもはなれた場所から、  
時速、300kmで落ちてきたことです。  
そんな速さで落ちてきたら、  
とても怖いと思いました。

私は世界で争いなくなるためには、みちかな人との  
差別をなくせば少しは争いはなくなると  
思いました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

ぼくは、原爆先生のお話を聞いておどろいたり悲しかったりしました。ぼくの中で一番おどろいたのは、爆弾をおとしてぼくはあったときの温度にびっくりしました。それは、高さが600mではあったとして、中心の温度が100万度、表面の温度が7000度、土表面の温度が7000度です。ぼくが、この中でも表面の温度にびっくりしました。理由は、太陽の表面の温度より1000度たかかたくておどろいたからです。ぼくはほかにもいろいろなことにおどろきました。例えば、ウランが1kgはあって広島市ほぼ全体がなにもなかったのとおどろきました。あと、衝撃波の速さが音の速さよりもはわかったこと。ぼくは、こんなくおどろきは、きいたことなかったのて、ぼくは、勉強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

表



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、  
 私は、原爆で、99%の人が、亡か  
 にあったという話を聞いていた  
 けれど、くわしいことは、しりませ  
 んでした。1番おどろいたこ  
 とは、上空600mに、太陽の、6000  
 をこえる、7000℃もの、かあったと  
 うことでした。そして、原爆で、  
 5人のうちの2人(40%)が、  
 なくた。ということでした。

私は、もう二度と、このお話を  
 おこしては、いけないと思っていました。  
 はじめて知ったことは、「原爆は、  
 都市の条件」です。

- ① 直径5kmを超える。 ② 平野であること。
- ③ 空襲がなかった。 という条件は、知りませ  
 んでした。広島に、おとされたか  
 知っていたので、知れてよかった。

私は、広島のはじめは、もうすぐひさんだ  
 と、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の話をきいて戦争は  
かばりいけないなと思いました理由は多  
くの人達が死んでしまっからです。

ひまがたれさがたりしたり多くの  
人が同じたいかいでぬたてしまたり  
してしまいましたた。た1kgで広島  
の人たちが14万人もしんでしま、た  
からです。それに世界からこ  
か原爆の何倍ものいかに待った爆  
たんを、もっていふなんて危剣なな  
とと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/

今回特別授業を受けて、さらに原爆のおそろしさを知りました。特にしゅうげきだったのは、「リトルボーイ」の中心温度が100万℃、表面温度でも7000℃とということでした。太陽よりもあついものが、上空600mで爆発したことなんておそろしすぎて考えられません。

ぼくは今日のことをうまえて、二度とこんなことが起きてはならないなと思いました。そして自分もよう来、戦争が起らない世界を心がけようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原火暴先生の授業でいろいろなこと  
におどろきました。ぼくは、一番おどろいた  
のは、ウラン爆で広島市全体がなくなっ  
てしまっておどろいたし悲しかったです。でも  
原火暴先生が17才で兵隊に入っても大  
変だったんだなあと思いました。でも原爆先生  
は、何人もの人をすくってぼくは、すこしいと思っ  
ました。ぼくが、2番目におどろいたのは、  
火暴はつたときに中の温度が100万度で表面  
が7000度で、地面の下が3000度で、おどろきま  
した。ぼくは、この中で、右表面が7000度というの  
には、太陽の表面よりもあついのにおどろき  
ました。ぼくはほかにもいろいろなおどろ  
いたことがありました。でもとても悲し  
かったです。

原爆先生の話しを聞いて

私は、原爆先生の話を聞いて  
思、た事は、もう全体に、「戦争は、  
起したくない!」「戦争は、イヤ!」と思  
いました。理由は、大切な人を失いたくない!  
大切な人を失なう悲し、他人であら、悲しく  
なるのだから、全体に失ないたかないと思た  
からです。今の生活は水はキレたし、

当たり前のようにみんなが「免カ強」できて、  
平和が当たり前みたいにな、ていたけど、原爆先生の話  
しを聞いて、「当たり前とは、めぐまれている事なんだな」  
と思いました。これからほ、ご「飯は残こさないよう  
にして、物や命をそまつにしない事を心がける。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、今回の特別 授業を通じて、広島



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

ぼくは「はだしのゲム」という本を知っていて  
死体のてっぺんのときに肉などがトラック  
につむ時にむけてしまう、という場面  
があって、それをもとに想像しなが  
ら聞いていました。そして、原爆の  
光で死んだのではなく、その1〜4年ぐらいの  
間で病気で死んでいいる人がいっば  
い「はだしのゲム」にもものこしていまし  
た。太陽のちよう面 温度以  
上の7000°もでていたことに  
すごくおどろきました。  
そして、広島の原火暴ドーム  
にいてその原火暴のおそろ  
しさをじりたくなりました。  
また、このことを忘れず未来  
にうけつげるように、しっか  
りこ本から学びたいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

60年経っても、原爆の悲惨さを昨日の事のように思い出し、息を話ませる池田義三さんの姿を見て、戦争経験は死ぬまで忘れられず、生き残っても、苦しい思いをして生きなければならぬことを痛感しました。今、国会では、憲法9条が変えられようとしており、安保法制もどんどん変えられています。日本は、今以上にひどい原爆の経験があり、ついでの間は福島原発の放射能被害に合ったはかりなのに、どうして憲法9条を大切にしないのか、憤りの気持ちでいっぱいになります。安保法制の議論をするパワーと時間をもっと日本が経験した原爆、原発事故の悲惨さを世界に発信し、真の平和を正々堂々と追求してほしいと思う。

これまで学校の授業や夏休みの宿題などで原爆の話はたくさん聞いてきましたが、今にも具体的な\*くわい経験談を聞いたことは初めてです。息子に誘われて出席したのですが、聞いて本当に良かったです。私が今の平和な時に生きられて良かったと感謝しつつ、この平和な時がずっと続くよう願っています。そして残念ながら、今平和ではないよその国にも平和がおとされるよう祈りたいと思います。

我が家にはちんの子供がおりますが全員に原爆の悲惨さ、戦争のおろかさをしっかり伝えようと思います。

この度は貴重なお話をありがとうございました。

来年の6年生にも必ず聞いてほしいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原子爆弾を投下するころの都市で、京都がとても賛成意見が多かったのを初めて知りました。でも京都には落ちていなくてよかったなと思いました。原子爆弾の爆発したときの表面の温度は7000度で、これは太陽よりも熱く、600m下の人がいる所も、3000度の熱さだ。たとして、信じられないほどの熱さに人々はとてもつらかったのたろうなと思いました。そして、爆発したときの熱線で体じゅうの水分がなくなり、一しゅんで生命をうば、てしまうような爆弾を二度と使ってほしくないと思います。なので、この出来事をわすれずに、後の時代の人に伝え、平和はとれだけ大切な物なのかをしっかりとわかってもらいたいです。

原爆先生に、原爆のことを教えて、とてもはく力があり、資料などもとてもわかりやすいと思、たので、これからもぜひ続けてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆の候補に上がったのが、  
京都、小倉、新潟、横浜、がしうげき  
でした。戦争は悲さんで、人に悲しみを  
あたえるものだとあらためて知りま  
した。 原子ばくたんはあいと  
知りました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆は、こわいと思いました。  
人を殺すからです。  
ひっくりしたのは広島に投下された。  
原爆は重さは、なんと約7t?  
原爆はもうほくなくない。たゞて  
熱線放射線、しょうけき波があつて、  
人を殺すからです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して、  
夜、家に帰った時に家族で「原爆先生特別受講  
HP(ホームページ)を見ました。  
家族に、原爆先生から教わったことを、伝え  
て、一緒に戦争(原子爆弾)について考えて  
みました。お父さんも原子爆弾につい  
てよく知っていて、いろいろなことを教えても  
らいました。原子爆弾の悲しい出来事、す  
さまじさがていねいに書かれている、池田義三  
さんの「7000℃の少年」という本を読んで  
もらって、原子爆弾の恐ろしさが伝わってき  
ました。会社の前でとびらが開くの  
を持って、いっせに爆した時のあとを見て、特に  
びびりしました。  
貴重な体験をありがとうございました。  
この体験を大人になっても忘れない  
ようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業で、戦争の怖さ、原子爆弾の怖さを、本当に感じました。

正直、私は、原爆について、ほとんど知りませんでした。広島に戦争中に原爆が落とされたこと、原爆ドームと呼ばれる建物が残っていること、そのぐらいのことしか知りませんでした。でも、今日の授業で、原爆のことをたくさん知りました。そして、どのようにして原爆が落とされたか、どれほどの被害を受けたか、原爆の怖さを知る事ができました。

原爆の被害を実際に見た人にしか分からない被害を今日知ることができました。「人々のひふははがれ、赤い肉がむき出しになっていた」というのを聞き、私は、泣きたくなりました。被害を受けた人々はどんなに痛かったかを想像すると悲しくなりました。そして、私は、これから、どの国でも、世界中で一つでも戦争がおきてはならない、と強く思いました。そのためには、今日私たちが知ったことを、後世に伝えていき、一人一人がまず知ることから始めていかなければならない。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原ばく先生の特別授業をして、あらためて原ばくの事を知りました。

私はビデオやしんとくさんのお話など90分間聞きました。

初めて聞いた事もたくさんありました。

私は、ばくだんの表面の温度が7000℃と太陽より1000℃もたかくてびっくりしました。

それに直径200mもあったのに対し、ゴルフボール1個分しかばく発しなくてそれだけでも町全体がふっとぶと聞いてすごいと思いました。

最後の5分間、しんとくさんのお父さんのビデオを見ました。

お父さんは今まで体験したことを話していました。かわがはがれて肉が見えるなど”と”いていてそんなにはくだんはすごかったんだなあと思いました。

私はもっと原ばくの事について調べてみようと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、原爆はもう二度とおこってはいけないものだと思えました。池田義三さんの実際の体験を聞くと、なみだが出そうになりました。とても多くの被爆者がいると聞いてびっくりしました。私は、池田真徳先生の話を聞いて、いかに原爆の威力がすさまじかったのかがよく分かりました。原子爆弾投下都市の条件や、候補になった都市、当時の状況などがくわしく分かりました。一番私がびっくりしたのは、被爆者…24万人、死者数…14万人、死亡率…40%というところです。こんなにも多いのだと思えました。最後の池田義三さんがビデオで泣いてしまっていてすごくつらかったんだと思えました。私は、この特別授業を受講して、原爆のことを色々、いっぱい知れました。原爆のことを伝える原爆ドームはこれから、原爆を忘れないようにするため、大切だと思えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

広島に原爆が落とされたという話しは何處も聞いたことはあるが、詳しく聞いたことはなかつたのでいい機会でした。

ぼくは、「ウラン原爆のウラン60kgのうち1kgの爆発で広島が破かいされた。」という話しを聞き、60kg全て爆発したら日本全国が破かいされ、今はないのであつたらどうかと考えました。

ぼくは、広島原爆へ行き今日話ししてください、たこと以外の事も知りたいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

10/23

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講してその後、家に帰ってごはんを食べている時に家族で原爆先生の話をしてお母さんは皮がむけたりすることについておぼろいってました。しかし、お父さんは広島市と小倉下が同じで、小倉市の人だけが16万人だからもし、小倉市に落ちたら2万人しか残らないということをおぼろいってました。

お母さんは、原爆が最大限まで大きくなった時の表面温度が太陽よりも大きいとおぼろいってました。その時、お父さんは「男は、数字のちがいに興味をもちからぬ」とおぼろいってました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

これまで聞いたこともなくて、原爆先生の特別授業を受講で教わった事の中で初めて聞いて、初めて知ったことを三つありました。

そのなかの一つ目は、原子爆弾投下都市の条件があることです。それは直径5kmを超える・平野である・これまでに空襲が無いという三つの条件でした。そして、その条件を満たし、選ばれたのが、広島・小倉・長崎・横浜・新潟・京都でした。しかし、京都は人間に大切な文化財があるため候補から外されました。そしてその中でも、順位が高かったのが広島、小倉、長崎ということも初めて知りました。でも、なぜ順位の高小倉に投下されず、長崎に投下されたのかが疑問に残りました。

そして二つ目は、「ラジオゾンデ」という機械の事です。ラジオゾンデは、パラシュートで降りてきて原爆を投下する場所の気象が分かり、衝撃波や爆風が観測できる機械でした。

僕は原爆が投下された後の、悲惨な光景の話を聞いてる時はぞっとして鳥肌が立ちました。そして、二度とこんな悲惨な事はほ

ないと思  
ました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22(木)

私が、一番衝撃を受けたのは、階段にすわっていた男性が一瞬にして灰になり飛ばされ、男性がすわっていた所に、あとが残っていたところです。ここから、すごい迫力だったことが分かり、私がその男性だったら、そんな死に方したくありません。この男性が、すごくかわいそうで、心が痛くなりました。1kgで、広島が焼け野原になるなんて、考えられませんでした。死者の数、14万人と聞いた時、原爆のおそろしさを、あらためて感じました。死亡率が、40% (5人に2人が亡くなった) と聞いた時、私がその場にいたらと考えるとおそろしくなりました。でも、本当のおそろしさを知っているのは、体験者だと思っています。今日の授業で、知ったことが色々あります。もっと知りたいこともあります。今日の授業で学んだことをこれから生かしていけたらと思っています。今日は本当にありがとうございました。



名前は表面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

私は、原爆資料館に、小さいころ行、たことが、ありました。  
 そこで見たものは、あまりにもすごいもので、今でもは、まりと、覚えて  
 います。こげた服やランドセル、ものすごい状態の広島の写真。なにも  
 かも、原爆がどれほどひどいものか、たかを分らせてくれます。  
 そして、なによりも、深く、強く残、ているのが、被爆した人たちの  
 人形でした。皮ふがたれ下がり、血が出ていました。私利小さい  
 人形もありました。人間がこんなに無残な姿に守、てしまうんだ  
 と、とてもこわくなりました。こんな人たちが、今、私がいる広島の地面  
 の上を歩いていた。苦しんで亡くな、っていた。と思うと、初めて  
 原爆のこわさを知りました。

私は、実際にこんなこと、体験してほ、たら、気絶してしま、うかも  
 しれません。

「きれいすぎる」

その言葉をきいたとき、私はおどろきました。あの人形がきれいだったんだ、  
 あんな人形よりも、とひどい被爆をした人たちがいたんだ、想像が  
 できませんでした。

これから私は 原爆の戦争の世界を自覚します。

そのためにこの今日の経験を生かし、な、しずらでも原爆の戦争に近づき  
 たいと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

私は、いつ、広島で原爆が落とされたかは知っていました。でも、多くの人々が焼死し、生きている人は少なく、死体や生きている人の傷口でさえもうじがぬいたりしている。ということに初めて知りました。原爆の話を知った時、広島で多くの人々が死んでしまったのを知り、そこにもしもひいおじいちゃんやひいおばあちゃんが、くまっていたら、今の私はいなか、たかもしれない。そんな事を思うと原爆はとてつらいことだと思いました。私は広島で生まれ、小学二年生くらいの時には原爆ドームにも行きました。でもその時は、1945年8月6日午前8時15分に起こった原爆の悲しみなどを聞いたこともありませんでした。だが、六年生になり、東京の学校で勉強するようになった時、とてつらくに知っていたら、も、とくわしく原爆ドームのことを知っていたら、と思いました。私



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

私は、原爆のことを少ししか知らなかったのもっと知ることができました。やはり、皮ふがたれている人間もいた、ということを知るのがややいやでしたが本当のこと、うけとめなくてはならないと思えました。どれほどなものかすごかったわかりました。なぜそこまでするのか、不思議です。原爆は、スカイツリーの高さで爆発したと教えて下さり、とても具体的で分かりやすかったです。そして今まで、すごくあつい。あついほどではない。ということは、知っていましたが、どれほどか想像が付きませんでした。でも、太陽よりもあついと教えて下さり、もっと、原爆は、こわい、いやだと思えました。原爆は、一瞬間で建物もこわしてしまふことが驚きました。それも、爆風という「風」がこわしているからです。ウランバクダンが160kgしか発射されてよく良かったです。60kg<sup>つわ</sup>全ておとされていたらどれほどか想像をはるかに上まわります。今日、くわしく知れてあらためて今は、とても平和、ゆうふくが分かります。今、戦争をしようとしている国に対してちゃんと考え直してほしいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/22

原爆先生の話を聞いていて、「ピカッ」と原爆を  
おとされたその瞬間、おとされたあとの周りの様子、  
やけどしたり、皮膚がぼろぼろになったりして、  
人間の姿ではなくなっている人々の姿が  
どうしても想像できません。しかし、実際に体験  
された義三さんの話を聞いた時、涙を見たりして、  
そのときのなんともいえない、悲しみ、つらさは  
とてもよく分かりました。そして、今回原爆先生の  
特別授業を受講して思ったのはやはり、  
原爆は人々の人生をくるわせてしまうほど、怖いという  
ことです。皮膚がやけど、皮膚がはがれてしまう  
ということも考えると、本当に想像が  
できないし、とても怖いようで、悲しいようで、という  
どう表現したらいいのかわかりません。広島で、  
77歳の人々を悲しみの底へと落とされた原爆が  
もう二度とおこらないでほしいです。  
今回原爆先生の授業で、改めて、命の大切さを  
学びました。そして、7000°Cの少年の意味もよく分かりました。  
今回の授業で学んだことは、一生心にどどめておこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今まで、広島市の原爆について、何とかは知っていたけど、今日原爆先生が教えて下さったおかげで、今まで知らなかったたくさんの事を知ることができた。話の中で一番こわかったものは、人間が熱線としようけき波で一瞬にして炭化してしまうというものだった。現代の日本は戦争、紛争が無く、身近にそのようなことが無いからだ。私は、投下された爆の事はよく知らなかった。投下された爆弾「リトルボーイ」は、ウラン(リトルボーイの火薬にあたるもの)が60kgも入っていて、その内1kgしか使われなかったというのに、力がとてつよかった。そして爆発した時、中が100万度、表面が太陽の表面温度よりも温度が高くなっていった。自分の今いる場所から600mの上空に太陽が現れたと想像すると、とてもこわかった。これから、そんな核兵器を絶対に作ってはいけないと思った。そして、これからそんなことが絶対におきないでほしい。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

10/22

ぼくは、原爆先生の話を聞いて戦争はしてはいけないものだと思います。

理由は、人が多く死んでしまう。ほかにも町が破かいされて人々がたくさん苦しむからです。

ぼくは、広島に原爆が落とされて大量の死者が出てしまったことを原爆先生に教えてもらって原爆というものはこの世に不必要だと思った。

70年前にこんなことが広島にあたなるとしてもがなくてひどいことだと思う。

こんなことが二度とおきないようにしてほしい。

原爆先生の話を聞いて分かったことは、原爆の外側の方は太陽のひょう面より1000℃も暑いということが分かりました。

原爆先生が見せてくれた3分間の映像を見ていっしょに人の大切なもの。大切な人がなくなってしまうという怖さを見てとてもおそろしい。怖だと思いました。

原爆先生 ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこ</sup>別授業を受講して

表

10/22

ぼくは今日の原ばく先生のお話を聞いて思ったことは、広島に原ばくが落とされたのはすごくひどいことだと思っていたけど死者の数や先生の話を聞いて70年前にこんなになくひどいことがあったなんて...と思いました。

それに先生のお父さんは目力があったけど死んでいった人の事を思うとすごく心が痛みます。

ぼくは、日本の広島にこんな事(ひどい)があるなんてあざためて感じました。

そしてこれからまた戦争が原ばくの事を聞けるめったにない事を聞けて良かったです。

またこういった事があつたせいで話を聞きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の話を聞いて  
原爆はパラシュートで落ちてきたので  
はなく、時速300km以上で落ちて  
きたことにおどろきました。

原爆は上空600mで爆発して、直径200m  
そのあつさは100万と、7000とにもなり  
太陽よりもあつらいことにおどろきました。  
原爆ではいっせいで人が消え去った人  
や放射線をやけ死んだ人やトイレ  
の中で助かった人。ぼくは原爆先生  
に色々原爆のことについて教えてもらって  
あらためて原爆は本当におそろしいもの  
だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の原爆の話しを聞いて、もっと知っていた事  
あったけど知らなかった事の方が多く、良い勉強に  
なりました。被爆者たちは皮膚が剥けて、両手をなな  
め前に出して歩いていた事知っていたが皮と肉がは  
れちゃうほどという事、キノコ雲ができるのは真空地帯に  
上昇気流が起きたからという事、エノラ・ゲイは  
アメリカ軍の佐の母の名前だという事も知りました。  
原子爆弾は爆発した直後にできる球体  
の熱の温度でさえ溶鉱炉の温度よりも  
高く、太陽が地球のすぐ近くに来てよう  
たに聞きおどろきました。人を一瞬で灰  
にしてしまうほどの高温なので生き残った人  
がいるのは奇跡だとはほくは思いました。  
今は広島は投下された原爆よりも何倍も強  
い原爆を持つ国がたくさんあると聞いたがもう  
原爆で罪のない人が亡くなる事をなくして  
ほしい



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、最初は原爆の事を昔の事か悪く奥深い所で調べたり  
 せずにしていました。でも、今回の授業で原爆の時の自分の写真など  
 でいきまぜの原爆への意識や態度などが変わり、原爆の破壊力、  
 原爆に招いた害はとて大きいものだということを知りました。今回  
 の授業では実際に被害を受けた方にしか分からない表現やその時の  
 状況をぼく達小学生にも分かる言葉で話してくれました。ぼくは、  
 2つのことについて知ることができました。一つは、最初は原爆を  
 落とす候補は下つれたということです。六つの候補のうち一番押さ  
 れたのは京都でその理由が住宅が多く人集まっていたなどで、それ  
 でも落とさなかった理由は、重要な文化財があり念し日本を占領し  
 たときに日本人の感情などが分かるものがあつた方が、いいという理由に  
 驚きました。また、東京や新潟なども候補に上つていたことに驚き  
 ました。もう一つは、落とされた原爆「リトルボーイ」は、地上600mで爆発し、  
 表面温度は太陽の表面温度より1000度高い7000度で中心温度は100万と  
 だということに驚き、原爆の恐さを改めて感じました。また、原爆によつ  
 て被害をおつた人々を助けようとして、いるけれど皮がはげて取れちゃう、  
 せくなつたりは臭いがかんとか何回もほきそんな母どだということに原爆は  
 こんなにもつたさまで普通の人間だ、なのに一瞬で人間ではないものに  
 見せしめるものにする、そして、無差別に攻撃してほう何回「怖いもの」と言つても足りない

怖いもの  
 ということを知  
 ることがで  
 きました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/22(木)

私は、原爆先生の授業を受けて、「原爆」のおそろしさが改めてよくわかりました。原爆先生から、池田義三さんが体験した話・原爆についての説明を受けました。義三さんの体験した話を聞いている時、義三さんが原爆から助かったのは、近くにドラム管があり、物資などを届けるトラックがおくれたから。と話している、もしその条件がなかったら、と考えると奇跡が起こったのだな、と思いました。また、被爆者をトラックに乗せるために手をさしのべてひき上げたら、皮ふがズルッとむけ、転がり落ちたと話している、想像するだけで胸が痛み、原爆の悲惨さが伝わってきました。そして原爆について説明を受けている時、原爆が爆発したときに地面は3000℃だったと聞き、太陽の表面温度は6000℃なのに地面は3000℃で、言葉では伝えられないくらい熱かったのだらうな、と思いました。また、原爆1発で5人に2人が亡くなったと聞いて、そんなに人を死なせる原爆は本当におそろしいな、と思いました。「原爆ドーム」はそのおそろしさを今まで伝えてきたのだらうな、と思いました。私は、今日のことを忘れないようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

10/22

私は、この授業で「生きていく」ことがどれだけ大切かということが分かりました。

知っている話もあったけれど知らない話の方が多かったです。助けることができないという悲しみは体験したことがない私より強いと思います。兵隊の入れすぎだと思います。私か兵隊だったら泣きさけんでその場から走って逃げようと思います。でも最後まで入のためにがんばる兵隊は私の心より何百倍も強いと思います。

そして、生まれてすぐになくなった人、また大人になっていないのになくなった人はいくらもたくさんいると思います。

私は平和な時代に生まれてきました。でも心の中には小さなころになくなった人もいるということをしらないよりこのような争いを絶対にしてはいけないということをおぼえさせません。

そして、一つの命を大切に生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、原爆の本当の恐ろしさを知りました。人がたくさん亡くなってしまふような事をして、結果を記録するということが当たり前のようにできるアメリカの人々も怖いですが、そんなにやりたいなら、自分の国でやれば良いと思ひました。原爆が落とされた8月6日、2時過ぎ、広島市の爆心地に近い人たちは一しゅんのうちに黒いしみや白骨となったと言っていました。また生きていた人は、皮膚が焼けはがれて、実際にそこにいた池田義三さんの髪が止まらなかったほど人間ではない姿になっていたそうです。ウラニウム60kgのうち1kgだけでも死亡率40%の被害があったのに、技術が進み、1000倍ほどのウラニウムを爆発させることができる現在に、そんな物が日本へ落とされたら、日本人が全滅してしまうかもしれないと思ひました。日本が人間ではないような生物で、いっぱいになってしまうと考えると本当に怖いので、絶対にやめてほしいです。今回はビデオやお話が怖くて、聞いたり見たりしているときにとまどまどしてしまいました。原爆についてくわしく知ることができました。お話を聞かせていただき、





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほぼは原爆先生の言語聞いて、おぼろげな  
と、思います。1945年広島に落とされた原子爆弾の  
話とか、けんぼーとばくたんが落とされたその  
時人々はどうなったのかの話を言っ  
ていました。原爆先生はビデオを見せま  
した。このビデオで見たのは、広島のは  
くたんが落とされた時のようす、人々の  
ようすでした。人々のようすは、ばくたん  
が落とされた時、強い光を出して、人々  
が「すぐ」もえました。今も、もえた人々  
のかけはのこっています。もえて死者  
数は14万人、被爆者数が24万人、  
で広島市人口は35万人でした。死亡  
率40%でした。(ほぼはこんなに多く  
の人が死ぬのはかなしいしつらいと思いま  
す。たけど今日、原爆先生の言ったことをゆり  
て、みんなにお返してくれて、おぼろげと思っ  
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

10/22

私は、原爆先生の授業を受けて、おどろく  
場面がたくさんありました。原爆が爆発  
した時は太陽よりも熱かったということ、  
ウラニウム1kgでも広島があんなに被害  
を受けてしまうということ、人々の皮ふが  
ずる、とむけてしまうということ、他にも  
様々なことにおどろきました。そして、原爆  
を受けた人達の姿についての話を聞いて  
いると、目の前に生々しくその光景  
が広がっていくようでした。あまり原地  
で見ていた人の心の傷みには近付けて  
いないと思いますが、私も、なにか心を  
つかまれるようなものを感じました。私  
は、原爆の本当のこわさを知りません。で  
すが、人を傷つけることの痛みとか、そう  
いうものは現代に生きる私達にも感じら  
れると思います。私は、見近な人、あるい  
は自分を痛めつける時のころのいたみをも  
う一度思い出していこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

戦争、原爆に関する本は何冊か読んだことがあった。私の祖父は戦争の時に中学生くらいだったけれど、話を聞いたことはなかった。だから、私にとって戦争とは完全に物語の中の出来事だった。今回、原爆先生の授業を受けて、詳しく当時の状況を知ったことにより、物語のような感覚がうすまった所もあるし、より濃くなった所もある。授業の中に原爆投下直後の広島の様子についてのことがあった。そのなかで、やけどで皮膚がはがれている人がいた、というお話をきいた。そんなことは私が普通に生活していたらまずありえないし、そんな事実が人の手で引き起こされたということが信じられない。その他にも、川が死体で埋まる、影が地面に写るなど、受け入れられないような事をたくさん知った。

私は前に広島に行って原爆ドームを見たことがある。しかし、平和記念館には怖くて入ることができなかった。私たちには、もう悲惨な戦争をくり返さないために戦争を知る義務がある、という話をよくきく。今回の授業を通して本当にその通りだと改めて痛感した。今の自分達が送っている、人が死ぬのを悲しみ当たり前と思わないような暮らしがいつまでも続いてほしい。

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

は裏面に記入してください

特別授業を受講する前、原爆先生は、実際に戦争を体験した人かなと思っていたけれど、戦争体験者ではない方でびっくりしたのと同時に、次の世代に伝えていこうと思っている先生がすごいと思いました。

特別授業を受講して、改めて戦争の非惨さを実感しました。先生の語り方でも伝わってきて、悲しくなりました。

今日、先生のお父さんが 原爆投下後の死体などをほこんでいるときの暑さや臭いなどがとても生々しく感じられて怖かったです。

「無情」という言葉をきいて、助けてあげることができない悲しさを感じました。

原爆がもたらしたその悲しい思いがもっと色々な人に伝わることを戦争をくり返さないために大切だと思いました。

私も原爆資料館に行ったことがあるのですが、怖くて見ていられませんでした。戦争体験者ではない人はあれだけでもう怖すぎるのに、先生のお父さんが「きれいすぎる…」と言っていて、本当の体験はあんなものではなかったのかと思い、びっくりしました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/22

ぼくは原爆先生の物別授業を受  
けて、戦争がどれだけ、  
ひどい、今がどれだけ平和  
かが、ものすごく分かりました。  
また、リトルボーイという、原子  
爆弾が、7000℃もあると  
聞いたときは、すごくビックリしました。  
太陽よりもあついで、想像が  
つきません。こういう体験をできて  
すごくよかったです。と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

70/22

私は原爆はとてもこわいと思います。  
17才で入隊になるなんて思ってもいませ  
んでした。子供なのに(行かされてか  
わいせうです。げんしはくたんは、人  
間の心、やまねをとかしてしま  
いかも、3000℃なんて、私にもたえ  
きれないです。

私は原爆についてまがんで、  
とてもいいけんになりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

10/25

原爆、大変だな授業を受けるまでは  
そんな軽い気持ちでしたが、話を聞いてからは  
かるいきもちでそんなことを思っはいけ  
ないと思いました。話を聞いていらね  
ないほどさんこくで、つらい話ばかり  
でした。ただ、その話をよそくうけとめて、  
もうぜったいに戦争はさせないし、  
原爆もおとさせてはいけなないと思いま  
した。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/22

ぼくは、この特別授業を受けて、戦争は何もいいことがない。というかむしろいやなことしかないということ**を強く思いました。**

原爆が落ちると、原爆病にかかってしまったり、地上3000℃のしく熱じごくの中で、皮膚がはがれてしまったりするということを知りました。10万人以上の方が死亡して、広島はがれきりだけその中で、池田義三さんたちは、そんなじごくで死体の処理をしたりして、とても苦しかったと思います。

ぼくは、戦争など一生やりたくない**と強く思いました。**





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けても実際のおそろしさや  
いか、がくさは体馬兪しないと分からないけど、  
少し分かった気がしました。

聞いてておそろしいし、ざんこくでいやだけど  
原爆はざんこなものだとあらためて、思いました。  
ゴルフボールぐらい小さな「ウラン」というものが  
広島を破壊したと知ってびっくりしました。  
原爆について知れてよかったです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、戦争はとても悲しいことだし、あつ  
 は、ならないものだ”と思いました。先生の  
 授業をうけて戦争は、だれもが“悲しいこ  
 とだ”と思いました。原爆が“おとされるとき  
 の被爆者数を聞いたとき本当に悲しいことだ”  
 と思った。その次に死亡率40%ときいたとき、  
 三つ年の爆発でこんな大きな被害があった  
 ことを悲しく思いました。一つの町を  
 まくた町は、本当は平和だ”と思った。でも昔の  
 人たちは、一つの爆発で“あたり一面が火の海  
 を見た町を見たとき、どんなに“つらかった”  
 のか”と考えると悲しくなります。  
 戦争というのは、だれもが“悲しく、つらく、あつは  
 ならないものだ”とぼくは、思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の話を聞いて、戦争の  
ひさんさをあらためて知りました。

本当に戦地に行、て体験しないと、  
そのむごさは分かりませんから、先生の話を  
聞いていて、戦争はや、てはいけな、いもの  
だと、知りました。そして同時に、平和の大切さを知りました。

私が戦争の話を聞いた時、「なんで？」と  
しか言えないくらいひどいことをしたんだな、と  
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

10/22

僕は特別授業を受講するまでは、原爆のことはあまり気にしていませんでした。今まで原爆の事などは、あまり考えたことがなかったし、これからはこういうことがおきないと思ったからですが、先生の授業を受けて、考え方が変わりました。これからはこういうことがなくても原爆がおきた、ということは忘れてはいけない事だと思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

私は原爆を体験した事もないし、恐しさも分かりません。けれども、原爆資料館のあのもけいを見て、私は地獄のようだ。と思いました。けれども池田さんは、「きれいすぎる」と言っていました。私はそれがむくりし、原爆のおそろしさは、私が思っている以上に、はるかに、はるかに、はるかにおそろしいんだとあらためて思いました。

私は、17さいの池田さんが遺体を燃やし、人々の手ははがれ、人々がすみになる。そんな事は、もう一生たがたいでほしい。ふ近に住んでいた人は、生きていても放射線をあびて、けがは消えても心や見えないうちに傷をおっているはず。現在、原爆を体験した人は数少ないです。その人たちが死なないうちに私たちは、原爆のおそろしさを知り、子どもたち、これから生まれる人々に原爆はあってほしい。原爆のおそろしさをしっかりと教えていきます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/27

私が原爆先生「7000℃の少年」を  
きいて、心が痛みました。地ごく  
のような毎日、何度もはき気がした  
におい。想像がむずかしいもの  
ばかりでした。とくに、「リトル  
ボーイ」の温度、太陽をこえる  
7000℃。地場での3000℃。  
私はそれを聞いて絶句しま  
した。それと、人のひふ、がちぎれ  
るとか、そのときのかんしゃくとか、  
信じられない言葉が何度も  
耳をとおりました。私はざんねん  
ながら質問に答えられなかった  
のですが、ゴルフボールくらいの  
重さが1kgくらいするなんてびく  
りです。私は原爆ドームに行っ  
てみたいのです。そしてそれを見た私  
は絶句すると思います。でもそれ以上  
のつらさだたというのをわすれず、行きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

原爆先生の授業をうけて、原爆のことは、あまり聞いたことがなかったけど、たくさんの方がいけがをして、本当に大変だったんだなあと思った。

太陽よりも熱いものか、ふってくるなんて、想像もできない。

原爆は、自分達には関係ないことだと思ってたけど、日本人として、知らなくてはいけないことなんだなあと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生のお父さんの体験談のお話を聞いて、  
当時の様子を想像し、吐息がしました。17才なのに、兵隊  
として、死体の処理をしたり、けがをした被爆者を見たり  
するということは、いつになっても忘れられない記憶になると  
思いました。最後、原爆先生のお父さんがそのときの話を  
している動画の中、泣いていた所を見て、戦争や爆撃を  
体験した人は、体だけでなく、心も傷つけられたんだな  
と思いました。私は話を聞いていただけですが、その場に  
いたら、何十倍もつらい思いをしたと思います。被爆者を  
助けたけれど、助けられないもどかしさ、死体の処理も、  
見られなくて逃げ出したくなる気持ちも想像できます。  
私のおじいちゃんやおばあちゃんの世代の人たちが、戦争  
を二度とくり返してはいけな、という意味が分かりました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/22

私は、原爆先生の授業を聞き、一番思った事は、  
 今はとても平和という事です。原爆先生の話で  
 は広島は原爆が落ちた時、じごくのようだ  
 と聞き、えいそうや、話などを聞きとてもおそろし  
 くなりました。分かりやすくていねいに話をしてく  
 れてありがとうございました。私は原爆を体験  
 した事はないけれど話を聞き、体験した気持  
 ちになりました。これから、戦争は二度としない、  
 平和な国であり続けるようにします。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講しました。

私たちは、実際に戦争や原爆を体験したことはない  
ので、はきりと分かっているわけではないけれど、

戦争の怖さや、原子爆弾が破かいしたまろの様  
子などは分かりました。

私たちは、ま、とこれから何十年も生きていくと思いま  
す。なので、今から何年かた、た後に、戦争がおき  
ないようにしていきたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22(木)

本当に、悲惨なことだったんだなあと思いました。  
その悲惨さ、みじめさを、身ぶり手ぶりや声、体全体で表  
していた原爆先生が、本当に体験した人の様で、  
とてもすばらしく見えました。今回のお話で、原  
子爆弾がどんなに怖いのか、おそろしいのかがよ  
く分かりました。ただ、本当にその怖さを知ってい  
るのは、実際に体験したことがある人や、体験  
をたくさん聞いている人だけだと思えるので、まだ少しし  
きと分かっていないと思います。だけど、  
今日お話を聞いてから、ずっとそのことしか考えられな  
くなっていて、思い出す度に青ざめます。これから、戦  
争や原爆の学習をするので、今回聞いたことも使って、  
のぞもうと思います。今回は、本当に、来てくださってあ  
りがとうございました。とてもためになりました。  
このことを、しっかりおぼえて、未来に役立てようと思  
います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

10/22

ぼくは、「リトルボーイ」おとされたとき、ぼくはびっくり  
しました。3mほどの長さの棒で、7000°Cの温度  
をたどったからです。太陽の表面の温度は6000°C  
なのに、地球上で太陽より熱いものを作り  
あけるのはすごいけど、かわいと思いました。  
これをくらったら、当せんーしゃんで人はあとかた  
もなくなり木で作られた、家など丸ごとけ  
に火売かれてしまいます。  
ぼくは、戦争など人と人が争うのはやめ  
てほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは今まで戦争なんてただの争いだ  
 と思ってきました。でも現実にはもったいない  
 ものだと分かりました。今の平和な暮らし  
 が、たったひとつのことでけきへんするなんてお  
 ろしいです。それなのに今でもあの悲げき  
 を生んだへいきをも、ているのかきも人に思います。  
 たすけたくてもたすけられない、兵隊の人の気  
 持ちは、ぼくのそうそうを何倍もこえるで、う  
 生々しい、感しょくやひとしいにおいそうそうする  
 だけでもはまけがします。それでも兵隊の人  
 達はそのようなひどいじょうきょうでものすこく  
 がんば、ているんだな、と思いました。

ぼくは戦争はひさんでさんこくでもう二度  
 とやるとはいけなると強く思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

ぼくは原爆先生の話をきいて原爆のことがよくわかった。ぼくは原爆のことをあまり矢口らなからたからいいことをきいたと思う。だれがまとしたのかどこの国がまとしたのがしらなからたし原爆チームのまとの名前もしらなからた。原爆で人のかわがむけるときいたときさむけがしてこわかった。こんなたいけんかできてそして話をきいてよかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回の特別授業を受け戦争はいけ  
ないと改めて感じる事ができました。  
話を聞いていると思わず耳をふさいでし  
まいおくなるようなつらくて悲しい話も  
ありました。でもちゃんと原爆のことを学ば  
うと原爆先生のお話をしっかり聞きました。  
今まで「原爆は危ないもの」という認識しかなく  
7000℃も(外周)あることは知りませんでした。  
助けを求めても助けてもらえなかった人、救助の  
車にのりても痛くて荷台から転倒して助からなか  
った人のことを思うと胸が痛みました。もう  
こんなたくさんのお人の命をうばうような行為  
は二度とくり返してはほりません。被爆した人を  
助ける事ができなかつた人たちはとてもうら  
かたと思います。でも、一人の女の人を救えた  
だけでも、その女の人の子孫の何人もの人たちが  
救われたということになるので大きな事です。原爆を  
経験した人はこれからの未来、いつかなくなってしまう日  
がくるはず。その時は私たちが原爆のことを未来の子供達



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は特別授業を受けて、陸軍の人たちや戦争をしていた人は、あまり被害を受けていないのに、息子を陸軍まで送れた親や小さな子供が被害を受けるのはとてもひさんだと思いました。

私が小さなころは、川に逃げたりすればいいじゃん!! と思っていました。しかし、今回の授業を聞き、そんな事をして同じことだったんだと思いました。

川にまで熱と破かいされた建物があるとはおもってもいなかったです。

3分の短い動画を見た時、心がなせかドキドキしました。追力があり、こんな平ほんな毎日が急にじごくの様な生活になるなんて。

「早く逃げて」と思いながら見ていました。

原爆くはとてもこわいものです。なのでこれから一度もないような世界になることを願います。やっぱり平和って大事だなと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

私は原爆先生の授業を受けて

戦争がどんなに怖かったか良く分かりました。

私は爆たんがそんなに大きなものだ、と事に  
びっくりしました。

先生のお父さんのビデオを見た時は

泣きそうになりました。

今日勉強したことは一生忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は原爆先生の特別授業で、ものすごいふうふと  
義三さんたちの勇かんさを感じました。目の前にいた人が  
いきなり消える。川は死体でうめつくされる。「助けて  
助けて…」と言われ救いの手をさしのべても救えない。  
辛いことしかなかったと思います。鉄は1500℃でとける  
のに対し、7000℃の太陽が上空600mにあり、3000  
℃の熱風がふくなんて想像を絶しました。そんな  
中でも陸軍の方たちはにげたりせず9日間も消火  
や死体処理を一生けん命こなしていたその姿勢に胸  
をうたれました。まだ友人にもなっていない17歳の  
少年があんなに勇かんに仕事をしていて感動  
しました。また、ケガ人を見捨てず、安全な場所へ  
とつれていったその優しさもすばらしいと思いました。  
もう、あんな非げきをおこさないために、この原爆を  
忘れず、自分たちがまた次の世代へつないていく  
べきだと思います。  
今回は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して戦争の大変さ、辛さを、実際に体験しているかのように感じる事ができました。こんな辛い経験を先生のお父さんは体験していることにおどろきました。上空で太陽よりも高い温度のものが上からふってくるなんて私には想像がつかないと思います。そして黒く体が焼けこげたり、皮ふが溶けることも想像が付きません。けれど今回、原爆先生のお父さんの過去の話を知っただけでも、そのときの思いや悲しみを知ることができました。戦争のことをよく知らなかった私はとても勉強になりました。今回特別授業を受けることができて良かったです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

私は、この「原爆先生の特別授業」をうけて、戦争で苦しんでいる人たちや、その苦しみを守る、兵隊さんたちのことが良く分かりました。私が一番心に残ったのは、「上空600mで」はくはつをすることです。赤ちゃんをだしている人もだいてない人も、同じえいきょうを受けました。上空600mで「はくはつした」大きな音が原爆のはじまりだと私は思いました。あと、もう一つ心に残ったことがあります。それは、自分の命をすてて、みんなのことを守る、か、こいい兵隊さんたちです。あつかろうとさむかろうといたかろうとすべてをがまんしてみんなをひしにすくう兵隊さん。私は、そんなか、こいい兵隊さんたちを見てみんなのことを守るすかたい感動しました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

表

ぼくは<sup>これ</sup>などで8月6日に広島に8月9日に長崎に原爆が落ちたくさんの人々が亡くなったということは知っていた。しかし実際に原爆先生の話を聞くと思っていたよりずっと悲しくて、残こくなものだったということが分かった。原爆が落ち、その衝撃波によりたくさんの建築物が<sup>いっしょ</sup>のうちにこなごなになり、<sup>熱</sup>線により人々はまたいっしょの内に焼け死ぬ言葉だけ聞いてもむずがゆくなるようなことを実際に体感した人たちはどのようだったのだろうか。

また広島に落ちた1000倍以上もの原子爆弾を世界の国々も知っていることを知りとても不安になった。原爆先生のお父さんの池田義三さんはとても悲しい状況を目にして兵隊さん助けろなどと全身にやけどをもらう原爆先生いわく人間みたいなものをまのあたりにしたのがたええとてすごいと思ったこの平和な日本がずっと売くといいなと思った



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/22

私は原爆先生から爆だんが爆発したときの表面温度が7000℃ということを知ったとき、とてもおどろきました。しかも真下の地面が3000℃なんてどれだけ原爆のいかがすさまじいか、とてもよく分かりました。原爆先生が「5人に2人が原爆で亡くなった。」とおっしゃったとき、そこでも原爆のおそろしさを感<sup>じ</sup>ました。

たった1つの爆だんが一瞬にして広島を焼きはらい、今もなお人々を苦しめている。やっぱり、戦争は何かあってもや、てはいけない。そう思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆のことを聞いて、こわいなと思いました。

太陽の温度は6000℃それよりも熱い7000℃ 中心は100万℃  
600mしかはなれていない所で爆発しました。

地面の温度は3000℃もありました。

太陽の上にあるのと同じだと思いました。

こんなのが来たら どうしようと思いました。

そして全体にこんな事が起きてほしくないと  
思いました。 また、戦争も全体に

これからは、おきてほしくないと思いました。

原爆や戦争の大事な話を聞いて、とてもよかったと  
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

19/22

ほくは原火暴先生の特別授業を受けて、  
広島にいた人はすていひさんだと思いました。

三分間のムービーを見ました。

座っていた人が光にのまれて一しゅんていなくなりました。きえた時のあとが残っていたので、  
びくりしました。

たぶんその人はよくわからないまま消えて  
しまったと思います。

「リトルボーイ」で、死んでしまった人もいたけど、  
生きていて重復をおこなっている人形にはびく  
りました。

自分よりも小さい年下の子があんなにけが  
をおこなって苦しんで立っている時がかわいそう  
でした。

そんなひげきを二度とみんなにも合わせないよ  
うにずっと平和であってほしいです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

戦争はとても悲惨なことだということは、  
分かっていたけれど、想像より何倍もひ  
どかったことが今回の授業で分かった。  
原子爆弾が一回投下されただけで  
何人もの死者がでて、あまりにも無惨で、  
その遺体を運ぶ兵たいも、においがく  
さかたり、皮ふがとけたりと大変でや  
りたくないこともやってつらかったのだろ  
なと思いました。また、温度がとても高  
いなと思いました。先日、安保法案が  
可決されて戦争が日本でおこる可能性  
があるので、戦争はおきてほしくないと改  
めて、感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、「なぜこの時代は、単戈争をやったんだろう。なにが正しい人だろう。」と思いました。

ヒカが落ちたとき、単戈争に関係のない人が死ななきゃならないのかと思いました。

それは、日本が単戈争をはじめたのも悪いし、アメリカとかも悪いとぼくは、思います。

死んでしまっただ人は、とてもかわいそうに思いました。

もう二度と、戦争をしてほしくありません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して原爆のおそろしさを改めて感じました。爆発すると地上では3000℃という考えられないような温度になりそれだけでも苦しいのに衝撃波がおそいかかってくることはされてしまいさらに放射線という後々になっておそいかる病気の元がうつりおそいこくるというもうありえないように本当にあつたこの出来事を自分は体験をしたくないだけでなく自分と同じ人間が体験してほしいと思います。しかも今ではその100倍以上のい力というので自分が実際に原爆を受けたわけではないのですがやはり戦争、原爆はやっぱりいけないと思いました。

人が人を殺す殺しあうのはかなしむ人が増えていって体力のムダですのていけない。そしてそのような国にしてはいけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

原爆先生の話を聞いて、原爆はとても恐しいものだなあ〜と改めて思いました。ぼくは五年生の夏休みに原爆ドームを見に行きました。そして、たった1枚のウランだけで広島が破壊されてしまったので、すごく悲しい出来事だと思いました。なので二度とこのようなことがおきない平和な国になってほしいと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受講して感じたのは戦争のおそろしさとおろかさです。資料に目を通しただけでも、ひさなののに、実際に話をきくととても非しくつらい話ばかりでした。それでもこのような大きなあやまちをくり返さないためにも、きちんと話をききたいと思いお話を聞きました。この授業をうける前に参こうとして、資料をよんだりしましたが、その資料の何倍もあるいは何十倍もつらいお話をきいて、ひどいという気持ちよりもつらくかない気持ちになりました。今日始めて話をきいた私でも心をうたれつらくかない気持ちになったのに何度も話しているかっ自分の父の話だったら、私において考えるだけでとてもつらいなと思いました。最後にとても大切なお話をしていたがきありがとうございました。これから元気なでいてください。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/22

僕は原爆先生の特別授業を受講して、  
いまだ知らないリトルボーイ(原子爆弾)  
のすごさが分かりました。リトルボーイは、  
アメリカが落としてた原子爆弾で、空中で  
爆発しました。そして、7000℃の熱線と  
衝撃波が広島におそいました。僕は、  
戦争は怖いとあらためて思いました。  
そんな怖い原子爆弾を原爆先生は、  
父の体験をもとに、教えてくれました。  
今日は、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/22

私は、原爆先生の話を聞いて、原爆のおそろしさ、爆心地周辺にいた人々の様子など、たくさんの原爆の事について知る事が出来ました。まず、一番におどろいたのが原爆「リトルボーイ」のいカです。原爆の中心部の温度が100万とだと聞いた時は、とてもび、くりしました。太陽が約6000℃なので、原爆はその何倍も熱いという事になります。想像するだけで、こわくて体がぞく、としました。もう一つおどろいたのは、原爆の被害です。被害は主に2つあります。1つ目は、人などの生き物が、い、し、んにして消えてなくな、てしまうというものです。あつすぎて、体中の水分が蒸発してしまうのです。2つ目は人が原爆の何日後、又は何年後かに原爆によ、てなくな、てしまうというものです。これは、原爆の放射線をあびてしま、た人になる原爆病です。原爆後すぐに死なずに生きのびても、その後死んでしまう人もいるほどのいカを原爆はも、っているという事です。今回、原爆先生の話を聞いて、少しは原爆の事について知、ていると思、てたけど、初めて知、た事がたくさんあ、てび、くりしました。そして、も、と原爆について知りた、いと思、いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

広島に落ちた原子爆弾が一瞬間で町をほろぼすために中に人に害がある物がたくさんあったと知って私は爆弾がこわれてあつてはならない物だと思いました。人の体をボロボロにして町をこわして。ぎつとこの原爆を落としたいと思った人はアメリカのえらい人たちぐらいしかいなかったと私は思います。エノラ・ゲインに垂っていた人も人を殺したことになるから、爆弾を落として得をする人は決していなかったと思います。そもそも戦争はしていいことなんてないと私は考えています。